

2011年度
第3四半期決算
Conference Call

2012年2月6日
日本新薬株式会社



業績の状況（連結）

(百万円)

	2010年度		2011年度			
	第3四半期実績		第3四半期実績	対前年同期比		
	売上比	売上比		増減	増減率	
売上高	46,957	100.0%	50,423	100.0%	3,466	7.4%
営業利益	3,957	8.4%	5,200	10.3%	1,243	31.4%
経常利益	4,252	9.0%	5,336	10.6%	1,084	25.5%
四半期純利益	3,038	6.5%	3,081	6.1%	43	1.4%



医薬品売上の内訳

(百万円)

	2010年度		2011年度			
	第3四半期実績		第3四半期実績		対前年同期比	
		売上比		売上比	増減	増減率
医薬品	37,342	96.9%	40,596	97.9%	3,254	8.7%
工業所有権等収益	96	0.3%	92	0.2%	△ 3	△ 4.0%
フルリフロキサシン原薬	982	2.5%	642	1.6%	△ 339	△ 34.6%
受託製造	118	0.3%	141	0.3%	23	19.5%
医薬品合計	38,538	100.0%	41,473	100.0%	2,934	7.6%

・ルナベル(20.7% up)
(月経困難症治療剤)

・アドシルカ(171.6% up)
(肺動脈性肺高血圧症治療剤)

・ビダーザ(3,262百万円)
(骨髄異形成症候群治療剤)

等の伸長・寄与

・エビプロスタット(6.4% down)
(前立腺肥大症治療剤)

・ハイペン(8.8% down)
(非ステロイド性鎮痛・抗炎症剤)

等の減少

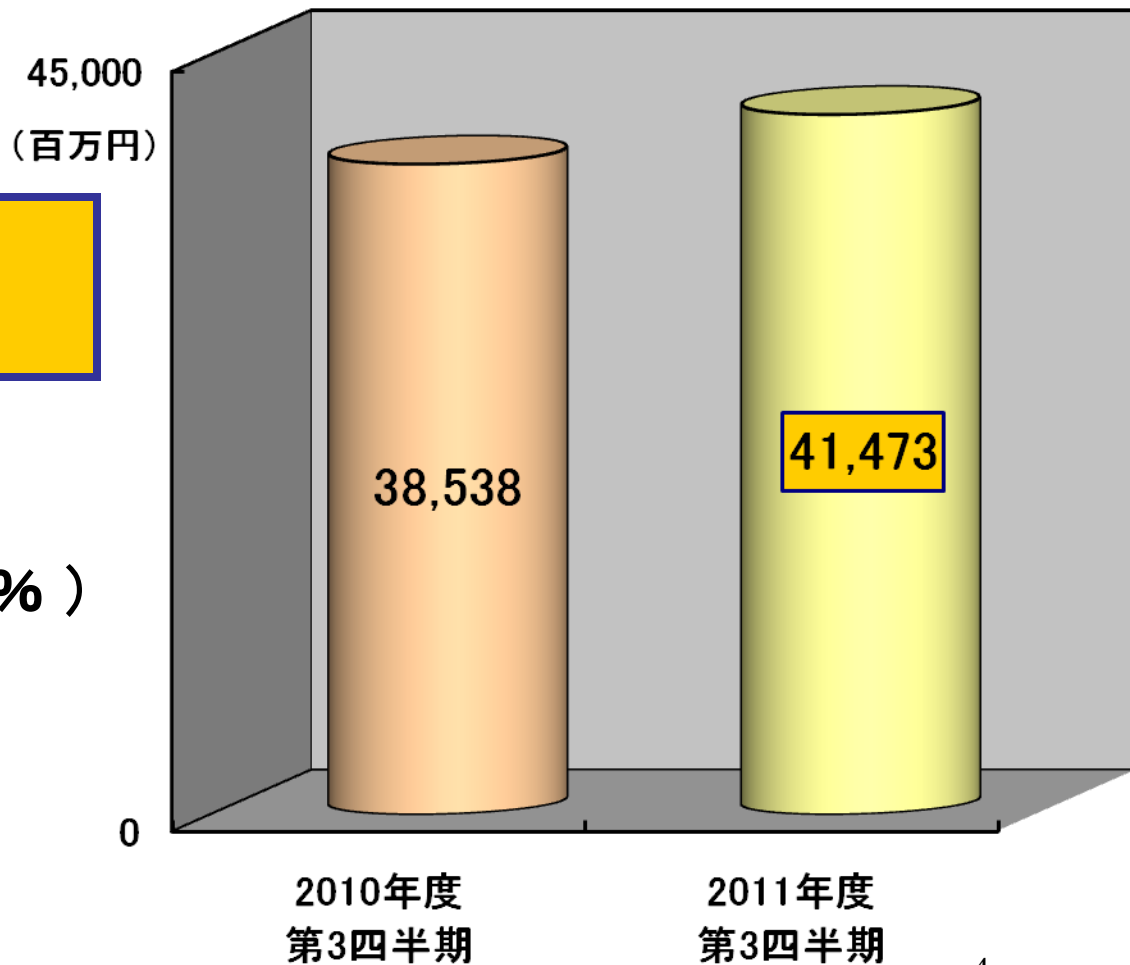


部門別業績推移 医薬品

実績 41,473百万円

対前年同期比

+2,934百万円(+7.6%)





機能食品売上の内訳

(百万円)

	2010年度		2011年度			
	第3四半期実績		第3四半期実績		対前年同期比	
		売上比		売上比	増減	増減率
健康食品素材	404	4.8%	660	7.4%	256	63.4%
品質安定保存剤	1,173	13.9%	1,216	13.6%	43	3.7%
たん白製剤	4,533	53.9%	4,565	51.0%	32	0.7%
ニュートリション素材	1,193	14.2%	1,307	14.6%	114	9.6%
その他	1,115	13.2%	1,202	13.4%	87	7.8%
機能食品合計	8,418	100.0%	8,950	100.0%	531	6.3%

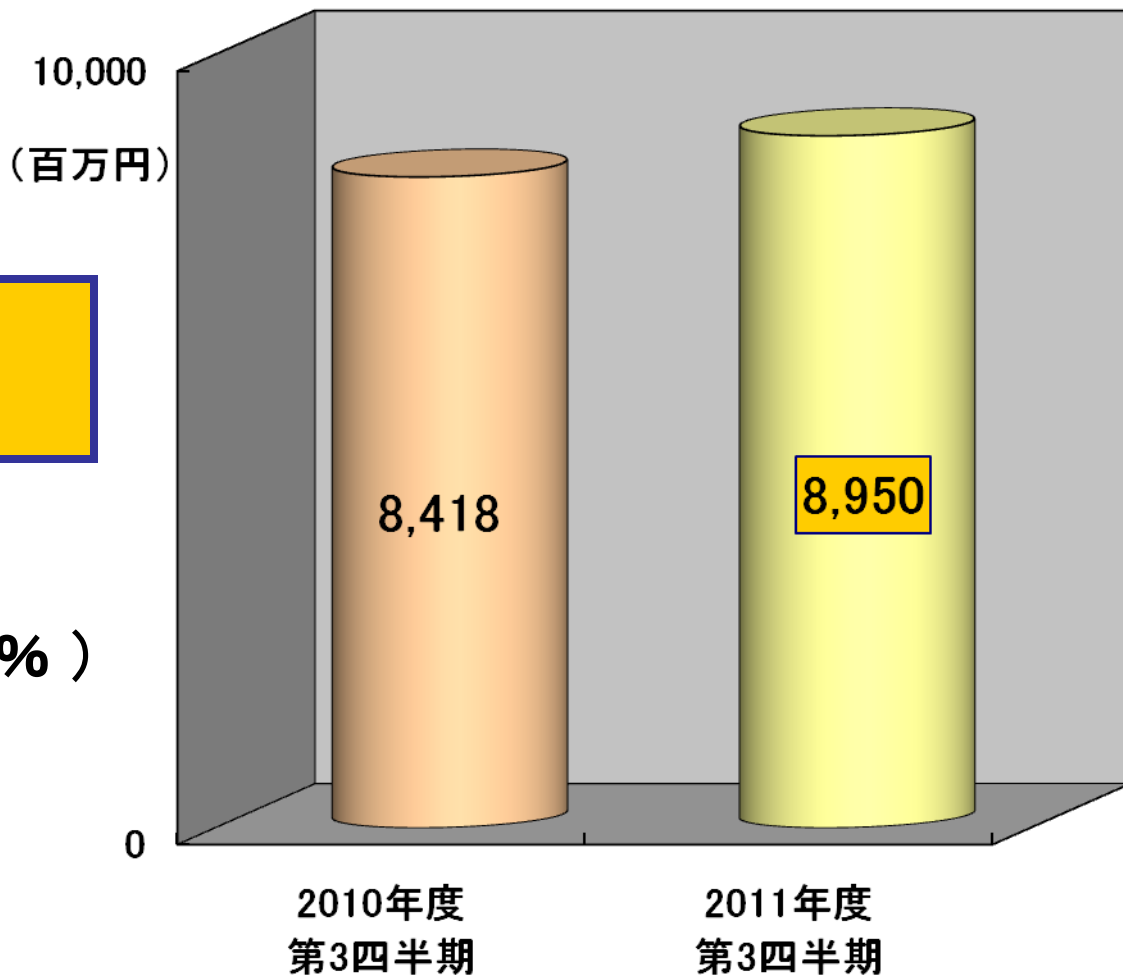


部門別業績推移 機能食品

実績 8,950百万円

対前年同期比

+531百万円(+6.3%)



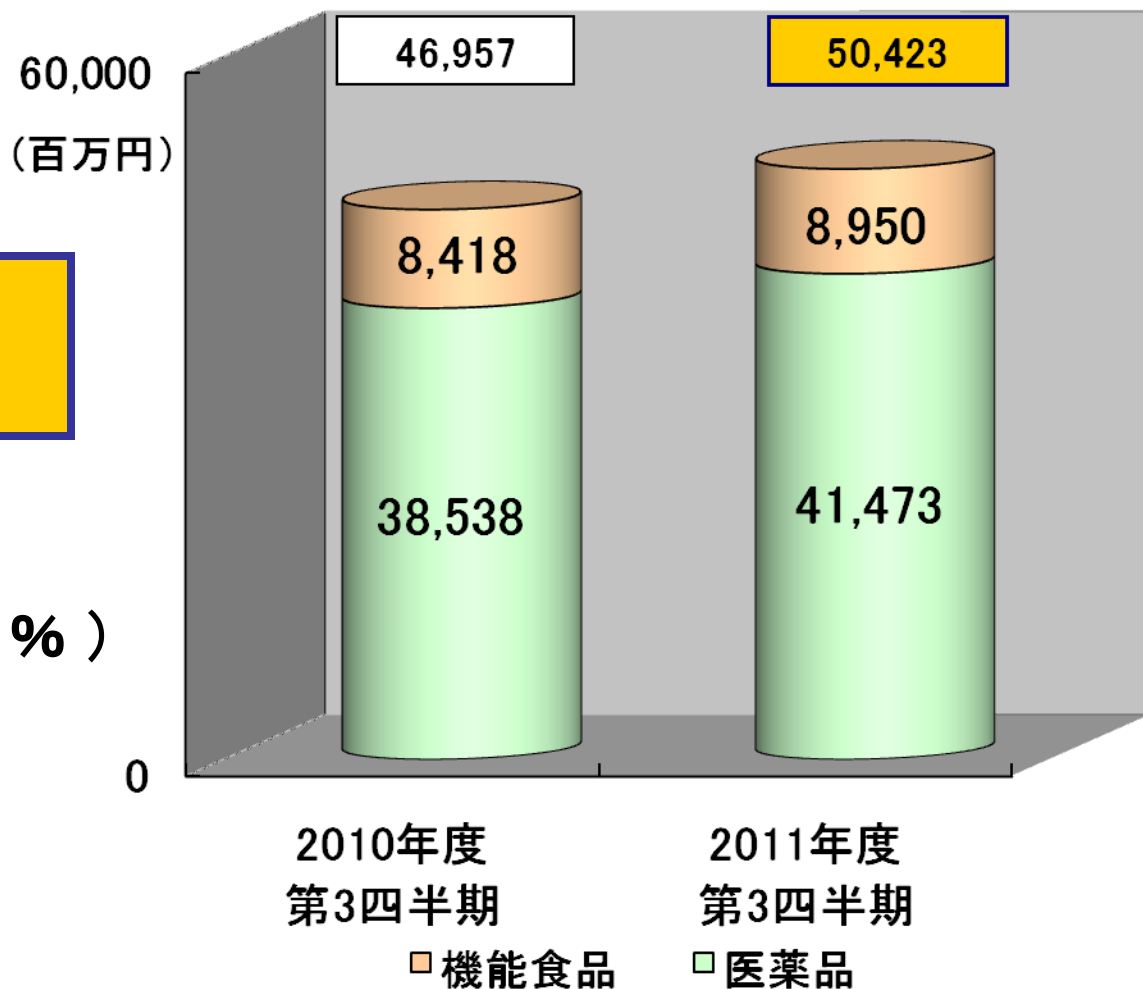


業績推移(連結)売上高

実績 50,423百万円

対前年同期比

+3,466百万円(+7.4%)





損益計算書（連結）①

(百万円)

	2010年度		2011年度			
	第3四半期実績		第3四半期実績		対前年同期比	
		売上比		売上比	増減	増減率
営業収益						
売上高	46,957	100.0%	50,423	100.0%	3,466	7.4%
(医薬品)	(38,538)	(82.1%)	(41,473)	(82.2%)	(2,934)	(7.6%)
(機能食品)	(8,418)	(17.9%)	(8,950)	(17.8%)	(531)	(6.3%)
営業費用	43,000	91.6%	45,223	89.7%	2,223	5.2%
売上原価	22,259	47.4%	24,152	47.9%	1,892	
返品調整引当金	戻入 25	0.0%	—	—	25	
販売費及び一般管理費	14,369	30.6%	14,215	28.2%	△ 154	
研究開発費	6,395	13.6%	6,855	13.6%	459	
営業利益	3,957	8.4%	5,200	10.3%	1,243	31.4%



損益計算書 (連結) ②

(百万円)

	2010年度		2011年度			
	第3四半期実績		第3四半期実績		対前年同期比	
		売上比		売上比	増減	増減率
営業利益	3,957	8.4%	5,200	10.3%	1,243	31.4%
営業外収益	914	1.9%	624	1.2%	△ 289	△31.7%
営業外費用	619	1.3%	488	0.9%	△ 131	△21.2%
経常利益	4,252	9.0%	5,336	10.6%	1,084	25.5%
特別利益	591	1.3%	-	-	△ 591	-
特別損失	133	0.3%	-	-	△ 133	-
法人税等	1,658	3.5%	2,239	4.5%	581	35.1%
四半期純利益	3,038	6.5%	3,081	6.1%	43	1.4%



財政状況（連結）

(百万円)

	2010年度	2011年度			2010年度	2011年度	
	期末実績	第3四半期実績	増減		期末実績	第3四半期実績	増減
資産の部	102,737	103,671	933	負債の部	21,044	20,811	△ 232
（流動資産）	60,749	64,222	3,473	（流動負債）	12,902	12,868	△ 33
（固定資産）	41,988	39,448	△ 2,539	（固定負債）	8,142	7,942	△ 199
				純資産の部	81,692	82,859	1,166
合計	102,737	103,671	933	合計	102,737	103,671	933

(増加)

資産の部 : 受取手形及び売掛金、たな卸資産、現金及び預金

負債の部 : 支払手形及び買掛金

純資産の部 : 利益剰余金

(減少)

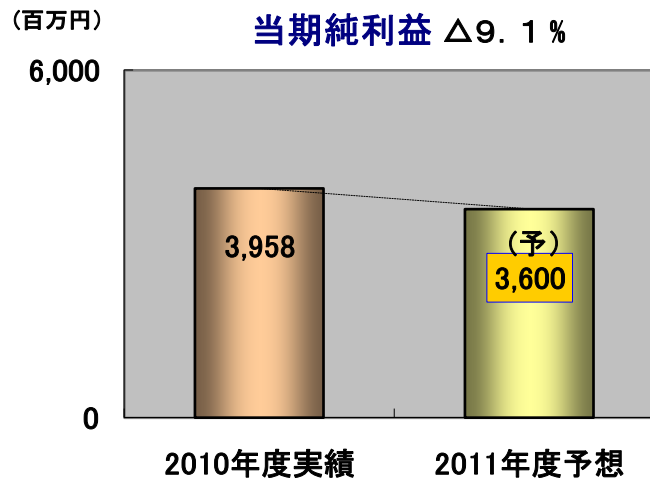
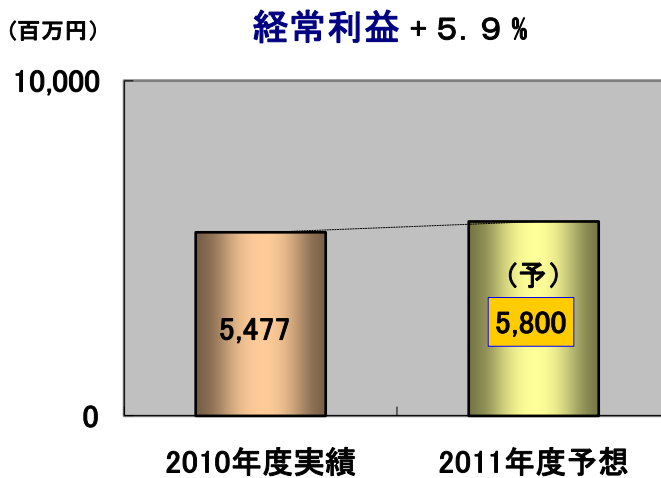
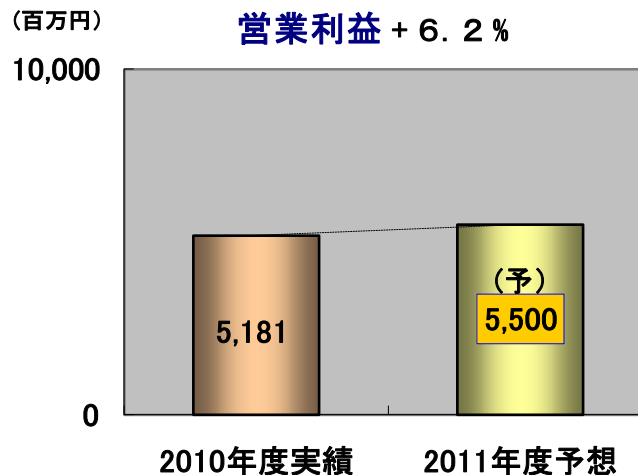
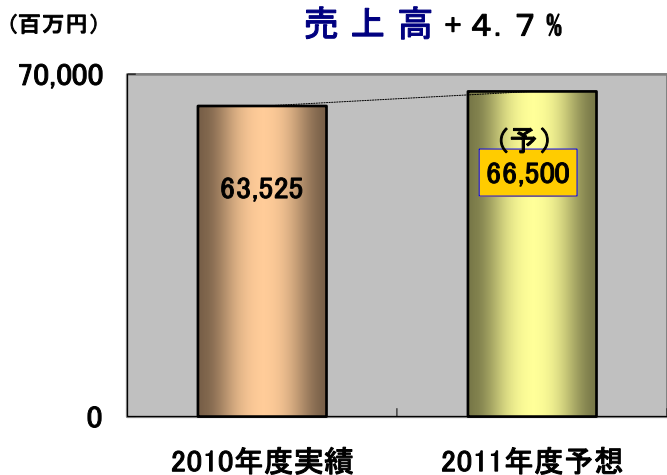
資産の部 : 有価証券、繰延税金資産、投資その他の資産

負債の部 : 賞与引当金

純資産の部 : その他の包括利益累計額合計



通期業績予想(連結)



研究開発品目の進捗状況



新製品開発状況(国内)

開発品目	申請区分	適応症等	開発段階	2009	2010	2011	2012年度
NS-11 (アカンプロサートカルシウム) (導入)	新成分	アルコール依存症患者の 断酒補助	申請 準備中	P III			申請 予定
LY450190 (タダラフィル) (導入)	新効能	前立腺肥大症に伴う 排尿障害	P III	日本イーライリリー P III			
NS-315 (トラマドール塩酸塩) (導入)	新効能	非がん性慢性疼痛	P III	P II	P III		申請 予定
NS-24 (トラマドール塩酸塩) (導入)	新剤型	がん疼痛 非がん性慢性疼痛	P III 準備中		P I	P III 予定	
ACT-064992 (マシテンタン) (導入)	新成分	肺動脈性肺高血圧症	P III 準備中				P III 予定



新製品開発状況(国内)

開発品目	申請区分	適応症等	開発段階	2009	2010	2011	2012年度
NS-304 (セレキシパグ) (自社)	新成分	慢性血栓塞栓性 肺高血圧症	P II	P II	→		P III 予定 →
		肺動脈性 肺高血圧症	P II		P II	→	
NST-141 (自社)	新成分	アトピー性皮膚炎 に伴うそう痒	P II	P I	→ P II		→



新製品開発状況(海外)

開発品目	申請区分	適応症等	開発段階	2009	2010	2011	2012年度
フルリフオキサシ (自社)	新成分	合成抗菌剤	韓国 発売準備中	柳韓洋行社			
			中国 PⅢ準備中	Lee's Pharma社			PⅢ 予定 →
NS-304 (セレキシパグ) (自社)	新成分	肺動脈性 肺高血圧症	US/EU PⅢ	Actelion社 → PⅢ PⅡ	→		
NS-187 (バフェチニブ) (自社)	新成分	B細胞性慢性 リンパ性白血病	US PⅡ	CytRx社	PⅡ →		
		進行性 前立腺がん	US PⅡ		PⅡ →		
		慢性骨髄性白血病	US/EU PⅡ準備中				
		多形性膠芽腫	US PⅠ		PⅠ →		
NS-018 (自社)	新成分	骨髄線維症	US PⅠ/Ⅱ		PⅠ/Ⅱ →		

将来見通しに関する注意事項

- ▶ 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。これらの文書は、現在における見込み、予測、リスクを伴う想定、実質的にこれらの文書とは異なる現実的な結論、結果を招きえる不確実性に基づくものです。
- ▶ それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、貨幣為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。リスクや不確実性は、特に製品に関連した見通し情報に存在します。製品のリスク、不確実性には、技術的進歩、特許の競合他社による獲得、臨床試験の完了ならびに中止、製品の安全性ならびに効果に関するクレームや懸念、規制機関からの承認取得、国内外の社会保障制度関連改革、健康管理コスト抑制への傾向、国内外の事業に影響を与える政府の法規制、新製品開発に付随する課題などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。
- ▶ また、承認済み製品に関しては、製造およびマーケティングのリスクがあり、需要を満たす製造能力を欠く状況、原材料の入手困難、他社との競合などが含まれますが、これに限定されるものではありません。
- ▶ 新しい情報、将来の出来事もしくはその他の事項より、見通し情報に更新もしくは改正が望ましい場合であっても、それを行う意図を有するものではなく、義務を負うものではありません。